

「日本近代文学研究」「異文化と日本近代文学」についての授業報告

国語教育・若松伸哉

1、授業の概要

本授業は、日本近代文学の研究方法の学習・習得により、自らを取り巻く世界への様々な視点の獲得を目指すものである。

授業の前半では、日本近代文学の研究方法についての通史的な概観および重要な研究方法についての説明や、その背景となっている現代思想についても解説をした。

授業の後半では高校の国語教科書などに採録されている文学作品などを取り上げて、前半で学習した研究方法の具体的かつ応用的な学習を行った。

2、授業アンケートの項目と結果

授業アンケートでは①～⑩の項目について、それぞれ1～5の選択肢で評価を行ってもらった。選択肢の数字は、1が最も良く、3が普通、5が最も悪い、というような評価基準となっている。(④⑤の質問項目の評価基準については下に別記する。)また、最後に自由記入欄も設けた。

授業アンケートの項目と結果は以下のとおりである。(アンケート対象者：24名)

① 授業の目的について理解できましたか？

1：2名 2：20名 3：1名
4：1名 5：0名

② 教員の声の大きさや話し方・態度は適切でしたか？

1：8名 2：13名 3：3名
4：0名 5：0名

③ 教員の授業に対する熱意・情熱は感じられましたか？

1：12名 2：10名 3：1名
4：1名 5：0名

④ 授業の進捗はどうでしたか？

【1 適切だった 2 とても早かった
3 やや早かった 4 やや遅かった

5 とても遅かった】

1：20名 2：0名 3：3名
4：1名 5：0名

⑤ 授業の難易度はどうでしたか？

【1 とても難しかった 2 難しかった
3 どちらでもない 4 易しかった
5 とても易しかった】
1：3名 2：12名 3：9名
4：0名 5：0名

⑥ 授業を受けて、新しい知識や技術を得ることはできたと思いますか？

1：11名 2：13名 3：0名
4：0名 5：0名

⑦ 授業を受けて、その内容について深く思考することができたと思いますか？

1：3名 2：16名 3：4名
4：1名 5：0名

⑧ 授業の内容に興味が持てましたか？

1：3名 2：15名 3：4名
4：1名 5：0名

⑨ 授業を受けて、「日本近代文学研究」ということについて自分の考えや取り組む姿勢が変わったと思いますか？

1：5名 2：12名 3：7名
4：0名 5：0名

⑩ 授業外の学習についてどれくらい取り組みましたか？

1：1名 2：7名 3：7名
4：7名 5：2名

⑪ この授業は全体として満足のいくものでしたか？

1：6名 2：15名 3：3名
4：0名 5：0名

⑫ 授業を受けるときの自分の目標は達成できましたか？

1 : 0名 2 : 17名 3 : 6名
4 : 1名 5 : 0名

自由記入欄については以下のようなコメントが見られた（一部抜粋）。

・難しいこともたくさんありましたが、様々な分析方法について学習し、授業で分析することで、文学作品を表面上だけではなく、中まで深く読むことができたと思います。今まで文学研究をしたことがなかったため、とても勉強になりました。また授業進度も、私に合っていて、丁寧に授業をしてくださり、難しい所は何度か授業で扱ったりと、とても助かりました。

・受験期からずっと本を読んでいませんでしたが、この授業の課題がきっかけで久しぶりに本を読んだのが良かったです。やっぱり読書はいいことなので、暇をみつけてやりたいと思います。この授業で身についた様々な文学研究の視点も使いながら。

・レジュメが分かり易かった。参考資料として保管したい。もっと一つの作品に対する様々な研究を授業で取り上げなくていいので、載せて欲しかった。

・授業の内容は難しかったのですが、その分勉強にも一生懸命になれたので良かったです。

・テスト勉強のやり方がよくわからず苦労した。

・授業の最後に生徒がコメントを書きますが、それに対する授業内での返答や内容はより理解でき、楽しく学ぶことができました。

出来れば、生徒のコメントに対し、各自への先生によるコメント（返答）コピーが頂ければ、自分の考えの誤りや、視点の置き方へのアドバイス等、明確な指導を頂ければ、後日学ぶことが多いように感じました。大変、心に残る授業で本当にありがとうございました。

・前時内容に対する学生の疑問やコメントが

あれば、それを取り上げ、丁寧に解説をしてくださったので理解度の向上につながりました。

・様々な分析方法によって、文学作品をこれまでと違った視点で見つめ直していくことができました。

・今まで深く考えずに読んでいた文学を分析するという方法や考え方について学ぶことによって、文学に対する見方を広げることができて良かったです。

3、まとめ

アンケート⑥「授業を受けて、新しい知識や技術を得ることはできたと思いますか？」の問いについて11名が「とても思う」、残りの13名が「思う」と回答しているように、新しい知識・技術の習得という点では学生に良い成果が得られたようである。

授業目的への理解や、授業内容への興味、そして全体の満足度などについても良好な結果を得られたように思う。

その一方で気になるのは「難易度」である。アンケート⑤のように過半数を超える15名の学生が「とても難しい」「難しい」と回答しており、それがアンケート⑫の「目標の達成」について、積極的な自己評価を下してない結果につながったと感じる（「とても思う」と回答したのは0人）。

専門科目のため授業内容自体の難易度を下げるということは現時点で考えていないが、分かりやすく伝えることや、理解が難しい点について学生と積極的にコミュニケーションを取るなど、伝達の点で改善をはかる必要がある。

またアンケート⑩のように授業外学習への取り組みがやや足りないことも対策を考える必要がある。これが授業の難易度に起因することなのか、こちらの伝達不足によるものなのか判断が難しいが、授業外学習に取り組みない原因を究明し、早急に対処する必要がある。

全体として改善すべき点が多く見つかった結果となった。